HellermannTyton

型　　番：**MST6G**
Article-No.：110-61200
適 用 タ イ：MST-S シリーズ

型　　番：**MST9G**
Article-No.：110-13200
適 用 タ イ：MST-M シリーズ

取扱説明書 MST6G/MST9G

ご使用の際にはこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

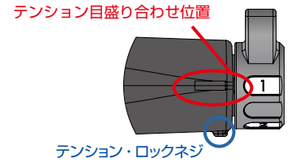
■各部の名称

重量：754 g

1　メタルタイ挿入口
2　カッターガイド
3　リリースレバー
4　テンション・ロックネジ
5　テンション・ノブ
6　切り替えレバー
7　トリガー

■締め付け指示値

テンション・ノブを回し、工具上部のテンション目盛合わせ位置に指示値の番号を合わせ、締め付け強度を設定してください。



指示値	締め付け強度（参考値）
1	110 ～ 230N
2	160 ～ 300N
3	200 ～ 400N
FREE	制限なし（Unlimited）

※指示値と締め付け強度には誤差が生じる場合がございます。

※テンション・ロックネジ（六角穴付き止めネジ M2.5 × 4）を六角棒レンチ（スパナ）1.27mm サイズで締め付けることで、締め付け強度を固定することが可能です。

タイの挿入方向を誤った場合の対処方法

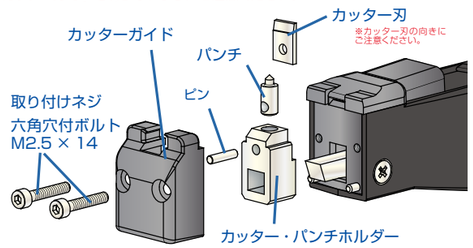
上の右側の写真は、タイの挿入方向が間違っています。

型番ラベルの前方にあるリリースレバーを**前方に押しながら**、メタルタイを工具から引き抜いてください。

■カッター刃・パンチ交換

カッターガイド前方にある取り付けネジを六角棒レンチ（スパナ）2mm サイズではずし、交換してください。

※カッター刃で手を切らないようにご注意ください。



型番	Article-No.	型番	製品名
MST6G	110-61201	MST6G-P03	カッター刃S
	110-61202	MST6G-P04	パンチS
	110-61203	MST6G-P06	カッターガイドS
MST9G	110-13201	MST9G-P03	カッター刃M
	110-13202	MST9G-P04	パンチM
	110-13203	MST9G-P06	カッターガイドM

●修理・オーバーホールを承っているため、長期間ご使用いただけます。

⚠
●ヘラマンタイトン製のメタルタイ・パンチロックタイプの専用工具です。他の結束タイにはご使用いただけません。
●指などを挟まないようご注意ください。

HellermannTyton
ヘラマンタイトン株式会社
ISO9001・ISO14001 認証取得

■東京オフィス　〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-48-3 住友不動産笹塚太陽ビル6F
TEL:03-5790-3113　FAX:03-6675-3255

■仙台オフィス　〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー18F
TEL:022-722-1057　FAX:022-722-1058

ヘラマンタイトンウェブサイト
www.hellermanntyton.co.jp

■大阪オフィス　〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-31 上村ニッセイビル12F
TEL:06-6395-8610　FAX:06-6485-4897

■名古屋オフィス　〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-1 名古屋広小路ビルヂング4F
TEL:052-229-1052　FAX:052-687-1453

■福岡オフィス　〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勧筑紫通ビル3F
TEL:092-481-8780　FAX:092-481-8778

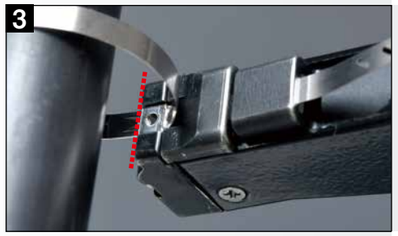
■使用方法 A

メタルタイを被結束物に巻き付け、タイの先端が**下方向**からでてくるように、手で仮り締めしてください。

※メタルタイは、刻印（TCA J）のついている方が、外側（表）に来るように巻き付けてください。

あらかじめ締め付け指示値の表を参考に締め付け強度を設定してください。

メタルタイの先端から工具の挿入口へ差し込みます。



メタルタイヘッド部 が、赤点線の位置まで工具の挿入口にセットされていることをご確認ください。

⚠ メタルタイを十分に差し込まずに、トリガーを引くと適切な結束ができません。

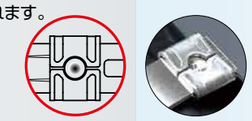
トリガーを繰り返し引いてください。締め付け強度に達するとテンションが抜けます（指示値 FREE を除く）。

⚠ 締め付け時にメタルタイヘッド部が工具の挿入口から外れたり、ずれたりしないようご注意ください。
また、まだ切り替えレバーは押さないようにご注意ください。

一旦トリガーを元の位置に戻し、切り替えレバーを押しながら、トリガーを引きます。

⚠ 切断直後、メタルタイヘッド部は工具の挿入口にセットされている状態です。工具から自然に外れてしまった場合は、適切にパンチできていない可能性があります。

カチッという音がし、パンチ（目打ち）され、タイが切断されます。



メタルタイヘッド部の中央にくぼみができていて、正しくパンチされていることを確認してください。

トリガーと切り替えレバーを元の位置に戻し、工具を手前にスライドさせるように、タイヘッド部から工具を引き抜けば結束完了です。

メタルタイの切れ端は、赤い矢印の方向に引いて工具から抜いてください。

■使用方法 B

メタルタイを被結束物に巻き付け、タイの先端が**上方向**からでてくるように、手で仮り締めしてください。